

第287回 役員会議事要録

日 時 令和3年9月24日（金）13時28分～14時24分
場 所 第一会議室（本部管理棟3階）
出席者 学長 今岡春樹，理事（研究・財務担当）藤原素子，
理事（企画・広報担当）小路田泰直，理事（教育・学生担当）小川英巳，
理事（産学連携担当）野村剛，理事（地域連携担当）平井みどり
列席者 監事 三野博司，監事 福田隆一，副学長・事務局長 河本雅弘
議 長 今岡学長

I. 審議事項

1. 第4期中期目標・中期計画について

小路田理事から，資料1-1～1-2により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。
事務局長から，資料1-3により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

2. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書について

総務・企画課長から，資料2-1～2-3により説明があり，審議の結果，一部文言を修正することとした上で承認した。

3. 監事候補者選考会議委員の選出について

学長から，資料3により，理事から選出する監事候補者選考会議委員について説明があり，藤原理事を選出する提案があり，審議の結果，これを承認した。

4. ネーミングライツ事業について

事務局長から，資料4-1～4-3により説明があり，審議の結果，ネーミングライツ事業を実施すること，住友重機械工業株式会社からの申し入れを受けることを承認した。

福田監事から，企業側のメリットについて質問があり，学長から，女子のエンジニアの育成を助成しているというイメージ戦略が想定される旨の回答があった。

5. その他

特になし

II. 報告事項

1. 奈良教育大学との連携協議について

学長から，資料5により報告があった。

第25回においては，教員の昇任のための選考は評価結果に基づき行うことを規定することで合意したこと，教員の降任に関する手続き等の規定は引き続き検討を行うこと，処遇格差是正の方向性について，経営協議会学外委員からの意見を頂くことで打開点を探るべく，各大学の経営協議会に互いの学長及び事務局長が出席して説明ならびに意見交換をすることとなったこと等，第26回においては，監事候補者の選考を行うための選考会議を立ち上げることとなったこと，奈良国立大学機構における両大学共通の審議組織として，現在の部局長会議の役割を「執行役会」と称する会議とすることを検討していること等，奈良教育大学との連携協議の進捗について報告があった。

2. 法人統合に伴う令和4年度以降の両大学間の授業担当について

事務局長から，資料6により，法人統合に伴い両大学間の授業担当については，非常勤講師の身分（兼業）ではなく兼任発令となるため，授業担当に対する給与は支給されないが，教員研

究経費の配分額を増額する旨の報告があった。

3. 中期目標・中期計画の素案に係る確認事項等について

小路田理事から、資料7により、文部科学省から確認事項等の連絡があり、これに対して点検作業及び回答案作成を行ったことの報告があった。

4. 令和2事業年度財務諸表の承認について

藤原理事から、資料8により報告があった。

5. 令和4年度概算要求事項について

財務課長から、資料9-1～9-2により、令和4年度概算要求の方向性について、また本学より提出した要求内容について報告があった。

6. 令和4年度国立大学法人等施設整備の事業評価結果について

事務局長から、資料10により報告があり、要求事項のうち、本部管理棟改修については、総合評価がSのため文部科学省から財務省に提出される概算要求事項への選定が想定されるとの説明があった。

7. 工学部の学生募集について

学長から、工学部の学生募集について、9月1日に文部科学省より連絡があったため、学生募集を開始できるようになったこと、またAO入試の出願状況について報告があった。

8. 人事報告について

総務・企画課長から、資料11により報告があった。

9. その他

なし

以 上